



FAMIC(ファミック)

独立行政法人 農林水産消費安全技術センター

FAMIC メールマガジン 第 793 号 (一部抜粋)



令和元年 8 月 28 日



5. ◇◇ 最近の話題・キーワード ◇◇

◆ 枠組壁工法構造用製材格付勉強会を開催しました。 ◆



ツーバイフォー工法という名前をお聞きになったことはありますでしょうか。ツーバイフォー工法とは、枠組壁工法構造用製材（属にツーバイフォー製材と呼ばれます）で作った枠組に、合板などの面材料を釘などで貼り付けて建物を作る建築工法をいいます。この枠組壁工法構造用製材は、日本農林規格（JAS）に基づき、節の大きさや割れの長さなどを人の目で確認することにより選別が行われています。FAMICでは、毎年、枠組壁工法構造用製材の選別を工場で行っている方々向けに研修会を開催しており、本年は7月9日に開催しました。当日は27名の参加者に対し、枠組壁工法構造用製材のJASの解説及び枠組壁工法構造用製材の物性試験の実技を行いました。JASの解説では、主に節や割れなどの欠点項目の測定方法の解説を行い、実物の製材を参加者の方々と一緒に確認しながら説明を行いました。物性試験の実技では、FAMICの試験設備を用いて曲げ試験を行いました。実際に試験を行うところは見ることがない方もおられたようで、「今後の業務にいかしていきたい。」との声をいただきました。FAMICではこういった研修会を通して、JAS制度の適正な運用に引き続き貢献していきたいと考えています。

